



武蔵野大学 学術機関リポジトリ

Musashino University Academic Institutional Repository

The Basis 第3号:

標題紙,目次,執筆者一覧,編集後記,奥付

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2016-07-01
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://mu.repo.nii.ac.jp/records/191

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis

第3号

特集:教養教育の現状と未来

2013年

武蔵野大学教養教育リサーチセンター編

特集:教養教育の現状と未来

日本の大学における英語教育の役割:教養教育の観点から	
	5
学生生活評価を取り込んだ武蔵野大学全学基礎教育課程の授業評価に関する分析	
岩田 弘三・北條 英勝	21
授業評価に示された共通教養科目についての有用感 黒河内 利臣	43
日本語作文授業における協働的ライティング活動の実践 網島 珠美	67
基礎セルフディベロップメント「地球学の今後」――アンケートに基づく一考察――	
	77
論考	
大学教育編	
戦後日本の大学における女子学生に対するキャリア支援の歴史的展開	
谷田川 ルミ	85
不安定化する世界における地球温暖化と化石資源枯渇問題を中心とした	
基礎地球学教育について	103
2011/12 オーストリアのアルペンスキー指導法 I 塚脇 誠	115
人文・社会科学編	
身体意識についての研究 北岡 和彦	131
戦後における天野貞祐の女性論と「教養」 貝塚 茂樹	143
緒方家の中世文書・・・・・・・・ 漆原 徹	155
養鸕徹定の古経蒐集と松尾社一切経 生駒 哲郎	173
像としての常識――『確実性の問題』と世界像――・・・・・・・・ 大谷 弘	179
生命倫理教育における「臨死体験」の位置づけ 小松 奈美子	191
『無垢と経験の歌』プレート 43 を読む―ブレイクの龍の系譜(葡萄篇)―	
岡崎 真美	205
何故人々は水を買うのか―水をめぐる社会的状況	
新津 尚子・田辺 直行・下村 育世	221
男性ファッション雑誌の「お洒落」表現―日・韓雑誌を比較する― 具 軟和	247
近刊著書紹介	
青木裕子『アダム・ファーガスンの国家と市民社会-共和主義・愛国心・保守主義』	
	259
貝塚茂樹『道徳教育の取扱説明書: 教科化の必要性を考える』 佐藤 公	261

執筆者一覧(掲載順)

(いずれも、教養教育リサーチセンター研究員。 *は、客員研究員。)

古家 聡	人間科学部教授	貝塚 茂樹	教育学部教授
櫻井 千佳子	環境学部准教授	漆原 徹	文学部教授
岩田 弘三	人間科学部教授	生駒 哲郎	東京大学史料編纂所図書
北条 英勝	人間科学部教授		部史料情報管理チーム*
黒河内 利臣	教養教育部非常勤講師	大谷 弘	人間科学部講師
細島 珠美	教養教育部非常勤講師	小松 奈美子	薬学部教授
神岛	教食教育の非常動講師 グローバル・コミュニ	岡崎 真美	教養教育部非常勤講師
·水平"	ケーション学部教授	新津 尚子	教養教育部非常勤講師
谷田川 ルミ	立教大学 大学教育開	田辺 直行	教養教育部非常勤講師
	発・支援センター 学術調査員*	下村 育世	教養教育部非常勤講師
小林 博和	教養教育部非常勤講師	具 軟和	教養教育部非常勤講師
塚脇 誠	教養教育部非常勤講師	青木 裕子	政治経済学部准教授
231111111		佐藤 公	教育学部准教授
北岡 和彦	人間科学部教授		大日 丁山水正大区

編集後記

『武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis』第3号をお届けいたします。

本号では、「教養教育の現状と未来」と題して特集企画を組みました。前号の授業評価への問題意識を引き継ぎつつ、現在の学生が担うべき将来において求められる教養教育のあり方についてご考察いただきました。教養と称されるものの知的・精神的なありかたは、多様で広範なゆえに、統一的なイメージを掴む難しさを有しています。同時にそれは、内容面・方法面での多様性を伴い、学生や社会へどのように伝え発信していくのかという、教育の場における難しさともなります。この度は、本学の教養教育を特徴付ける"武蔵野 Basis"ご担当の諸先生方より、その難しさと向き合いつつ展開する本学教養教育の現状とともに、そのあり方についてそれぞれのお立場から具体的に論じていただけたものと思います。

また、本号では論稿が12本、近刊著書紹介が2本を掲載することができました。自然科学編の論稿掲載という課題は残ってしまいましたが、この度も教養教育らしく、テーマや課題に広がりと厚みのある力作を掲載できたことは何よりの喜びです。これも、投稿いただきました諸先生方のお力の賜物と、感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後に、教養教育リサーチセンターの志村清美様には、いつも献身的に紀要編集事務を支 えていただいております。ここに記して感謝いたします。 (紀要編集委員会)

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis 紀要編集委員

(五十音順)

編集委員長岩田弘三編集委員大谷弘佐藤公

武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要 The Basis 第3号

2013年3月1日発行

編集 武蔵野大学教養教育リサーチセンター 紀要編集委員会 発行所 武蔵野大学教養教育リサーチセンター 〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

印刷 一穂社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 4-11-4

Tel 03-3866-6211 Fax 03-3866-6202